

白川地区

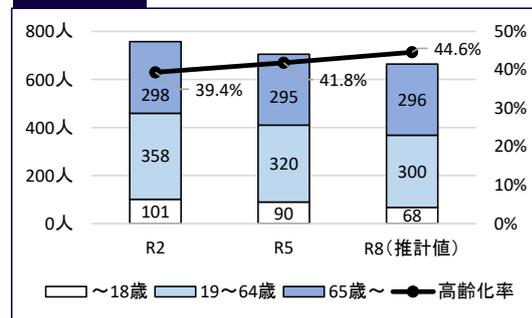
◆概要

	【位置図】	まち協名	白川地区まちづくり協議会		
		所在地	亀山市白木町2813-1	電話	0595-82-7131
		地区構成	白木町 小川町		
		地域特性	亀山市の北西部に位置しており、自然豊かな尾根沿いの集落、上白木、下白木の白木地区及び小川地区からなっています。西の明星ヶ岳、北の雨引山に抱かれ、前田川及び椋川が流れています。亀山・関工業団地に隣接しており、交通の利便性も良く、最寄りには東名阪自動車道亀山スマートIC、フラワー道路、また、明星ヶ岳の中腹には国分寺、通称「虚空蔵(こくぞう)さん」があります。自治機能が色濃く残っており、小学校を核にしたつながりが強い地域です。		
面積	1,760.8ha	ホームページ	https://xsshirakawa.xsrv.jp/kameyama-mie/		
めざす姿	ともに支え合い、ともに暮らせる『活き活きしらかわの郷』				
地域の誇り	白川小学校を地域の核に、地域の宝である子どもたちと強いつながりを持っている				

◆人口

	令和2年	令和5年	令和8年 (推計値)	増減	
総人口	757人	705人	664人	-52人	
人口密度	0.43人/ha	0.40人/ha	0.38人/ha	-0.03人/ha	
65歳以上	人口	298人	295人	296人	-3人
	比率	39.4%	41.8%	44.6%	2.5%
18歳以下	人口	101人	90人	68人	-11人
	比率	13.3%	12.8%	10.2%	-0.6%
外国籍	人口	26人	23人		-3人
	比率	3.4%	3.3%		-0.2%

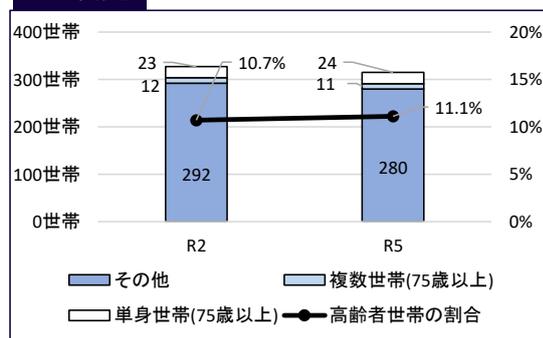
◆人口推移



◆世帯

	令和2年	令和5年	増減
総世帯	327世帯	315世帯	-12世帯
単身世帯 (75歳以上)	23世帯	24世帯	1世帯
複数世帯 (75歳以上)	12世帯	11世帯	-1世帯
高齢者世帯割合	10.7%	11.1%	0.4%

◆世帯推移



◆介護保険認定者

	令和2年	令和5年	増減
要支援1.2	20人	11人	-9人
要介護1～5	52人	43人	-9人
合計	72人	54人	-18人

◆地域組織

	令和2年	令和5年	増減
自治会	3	3	0
老人クラブ	2	2	0
子ども会	1	1	0

◆福祉・医療・教育等に関する社会資源

民生委員・児童委員	2
主任児童委員	1
福祉委員	10
介護保険施設・事業所	0
サービス付き高齢者向け住宅・有料老人ホーム	0
障がい福祉施設・事業所	0
児童福祉施設・事業所	0
病院・一般診療所	0
歯科診療所	0
薬局	0
保育所	0
幼稚園	0
認定こども園	0
放課後児童クラブ	0
放課後子ども教室	1
子育て支援センター	0
学校(小・中・高)	1
乗り合いタクシー停留所	17

◆担当地域包括支援センター

亀山第2地域包括支援センター もくれん

◆サロン活動

	令和2年	令和5年	増減
ふれあいいきいきサロン	1	1	0
子育てサロン	0	0	0
コミュニティサロン	0	0	0

◆福祉委員会活動

◆構成員 まち協役員 民生委員・児童委員 福祉委員

◆活動内容

【交流活動】

そば作りやもちつき集会、明星祭など高齢者と小学生の交流活動を行っています。

【訪問活動】

一人暮らし、二人暮らし高齢者の見守り訪問活動を白川小3.4年生と一緒にしています。



敬老会



炭焼き

◆まちづくり協議会の恒例事業

- ・地区運動会
- ・一斉清掃奉仕
- ・親子ふれあいBBQ
- ・夏祭り
- ・敬老会
- ・子供神輿
- ・スポーツ大会
- ・明星祭
- ・高齢者宅訪問
- ・炭焼き
- ・パソコン教室

◆生活支援コーディネーターからのコメント

白川地区の人口は市内で4番目に少ない705人で、そのうち41.1%にあたる295人が65歳以上です。地域内311世帯のうち、11.1%にあたる35世帯が75歳以上のみで構成されています。また、地域内人口の3.3%にあたる23人が外国籍です。

地域の特色として、「白川小は地域の核、子ども達は地域の宝！」のローガンのもと、白川小学校を中心に駐在所や郵便局、農協の職員などを巻き込んだ三世代交流が進められています。特に、白川小学校運営協議会とともに実施する炭焼き事業では住民と児童が炭づくりをし、令和6年1月には亀山市のふるさと納税返礼品として認定され、地域の魅力発信につながっています。また、令和5年4月からまち協だよりの全戸配布やまち協ホームページをほぼ毎日更新するなど、積極的な広報活動に取り組まれています。生活環境として車が無いと不便なため、まちづくり協議会が移動販売車を呼び、毎週木曜日に地区内6カ所を巡回し、住民の生活を支援しています。今後も白川小学校や地域関係者の協力を得ながら、ともに支え合い・ともに暮らせる『活き活きしらかわの郷』を目指した話し合いが進められることが期待されます。